

盤上力まず 日常緩まず

囲碁部

囲碁部は坂本秀誠先生の指導の下、集中して練習に励んでいた。だが部内は和やかな雰囲気です。坂本先生の指導だけではなく、部長さんが練習中の部員にアドバイスを与えたり、部員同士で話し合ったりなど部内で協力し合って練習をしていた。

夏休みには東高で子供囲碁教室が開かれる。対象は幼稚園児から中学生まで、部員が助手を務める。これは坂本先生の活動の一貫で毎

対局中の囲碁部員



我々は銀杏会館で練習に励む囲碁部取材した。囲碁部は6月4日、5日に行われた第33回文部科学大臣杯全国高校囲碁選手権滋賀県大会で男子団体、女子団体共に優勝し9年ぶりの男女W優勝という快挙を成し遂げた。さらに男子個人は優勝、女子個人は準優勝をした。今回はその大会の感想を聞いた。

年になりにぎやかに行われる。そして7月2日、東鬼祭の2日目は体育館と1の教室で女流プロ棋士の種村小百合さんを招いて囲碁の入門講座が開かれる。また『ヒカルの碁』を全巻読めるコーナーもあるということだ。

大会出場者の声

中川謙太君(29)
この前の大会では試合が進むにつれて集中力が落ちてし

梅井美実香さん(12)
普段は部活の中で色々な人と対戦しています。囲碁は奥が

練習に励む部員と先生



部長の一言



部長の吉田君

坂本秀誠先生
部内は人数が増えて活気が出てきた。明るく、和気藹々とした雰囲気だが集中力がある。囲碁とは人生そのものです。

深すぎます！
顧問の声

囲碁は楽しいです！



速報新聞

キマグレ

発行所
彦根東高等学校
新聞部
彦根市金亀町4番7号



先生によって細かく書かれている囲碁部の部誌



青春メモリアル

1セット6万円の貴重な碁石



ヒカルの碁全巻完備

